

2025 年度オープンバッジ (デジタル証明書) 授与方法について

数理・データサイエンス・AI プログラム (MDAP) のオープンバッジ発行についてお知らせします。

リテラシーレベル・応用基礎レベルの修了要件を満たしたオープンバッジ授与対象者全員に対し、申請等の手続きなく、発行を行います。オープンバッジ発行後に速やかに受領手続きを行ってください。

(1) 授与対象者

①リテラシーレベル

「データサイエンス入門 A・B」の両方を履修し、2 科目 4 単位を修得した方

②応用基礎レベル

「データサイエンス応用基礎 A～F」のうち「データサイエンス応用基礎 A・B」を含む、3 科目 6 単位以上を修得した方

※発行日時時点で在籍しており、過年度修得単位分を含め、授与対象である場合はオープンバッジを発行します。

※①、②どちらかのみ対象の場合でも授与します。

※履修していても、単位を修得することができなかった等で授与の条件を満たさない場合は発行できません。

なお、情報科学部は応用基礎レベルについて自学部開設科目で開講しており、科目名や修得単位数が異なりますのでご注意ください。詳細は、下記リンクからご確認ください。

<https://cis.hosei.ac.jp/faculty/mdap/>

(2) オープンバッジ発行予定日

春学期分：2025 年 10 月 3 日 (金) ※9 月卒業者は 2025 年 9 月 12 日 (金)

秋学期分：2026 年 3 月 13 日 (金)

【オープンバッジ受領の流れ】

① オープンバッジ発行日に、「オープンバッジ授与のお知らせ」という件名で、大学から提供している登録のメールアドレス (@stu.hosei.ac.jp) 宛にオープンバッジの発行通知メールが届きます。

② メールの内容に従って、速やかに受領手続きを進めてください (所要時間 3 分程度)。

③ 受領手続き完了後、数時間～1 日で「オープンバッジ発行完了のお知らせ」のメールがお手元に届きます。

※受領操作の有効期限は 180 日間です。期限までに受領手続きを完了するようにしてください。

※発行のタイミングは年 2 回 (10 月と 3 月) です。過年度分を含め、春学期末までに上記 (1) ①・

②の要件を充足した方にオープンバッジを発行します。同様に秋学期終了後の発行は、過年度分を含め、秋学期末までに上記 (1) ①・②の要件を充足した方にオープンバッジを発行します。

(3) 【主に 4 年生の方へ】 個人メールアドレス追加のお願い

オープンバッジ発行は、大学登録のメールアドレス (@stu.hosei.ac.jp) 宛に行いますが、**卒業後は、大学登**

録のメールアドレスが使用できなくなります。

オープンバッジは、卒業後、社会人生活の中でも修得した知識に応じたキャリアアップなどへの証明などに利用できるものです。オープンバッジ発行日以降、各自でアカウントへアクセスし、個人メールアドレスの追加* 1を行ってください。

* 1 追加方法は、別紙をご覧ください。

(4) 関連記事

・オープンバッジ導入の経緯

<https://www.hosei.ac.jp/info/article-20211202170749/>

・データサイエンスセンターについて

<https://www.dsc.hosei.ac.jp/>

(5) オープンバッジ活用事例

以下ウェブサイト中、「受領者（個人）の方」へのページをご覧ください。

<https://www.openbadge.or.jp/about-ob/>

(6) 参考資料

・「数理・データサイエンス・AI プログラム（MDAP）」オープンバッジに関する Q&A

・個人メールアドレス追加方法

(7) 問い合わせ先

openbadge@ml.hosei.ac.jp

上記メールアドレスまで、①所属学部・学科②学年③学生証番号④氏名⑤問い合わせ内容を明記の上、Eメールで問い合わせください。

※上記問い合わせは MDAP 専用です。MDAP 以外のオープンバッジに関する問い合わせはそれぞれの学内担当窓口宛にお問い合わせください（MDAP 以外のお問い合わせには対応いたしかねます。ご了承ください）。

(8) その他

a. 2024 年度迄の発行については、要件を充足した際、申請に基づき、オープンバッジを発行していましたが、**2025 年度以降は、発行時点（過年度修得単位を含む）で要件を充足した方全員に申請手続きなく自動発行する運用に変更**しました。

但し、2024 年度以前に要件を充足し、授与申請手続きを経てオープンバッジを発行（授与）している方には再度の発行は行いません。

b. MDAP 以外のオープンバッジ発行対象プログラムの申請方法に変更はありません。それぞれ対象のプログラムの手続きを確認の上、申請してください。

参考：サティフィケートプログラムの申請方法は、以下よりご確認ください。

https://www.hosei.ac.jp/kyoiku/tayosei/sogo/certificate_program/

以上

「数理・データサイエンス・AIプログラム（MDAP）」オープンバッジに関する Q&A

MDAP リテラシーレベルおよび、応用基礎レベルそれぞれの修了要件を充足した方に修了証（サティフィケート）として、デジタル証明としてのオープンバッジを授与します。

オープンバッジとは何か、オープンバッジ活用方法の詳細などについて、Q&A を作成しましたので、ご確認ください。

Q1. オープンバッジとは何ですか？

A1. オープンバッジは、IMS Global Learning Consortium（IMS Global）が設定した国際技術標準規格です。そのため、様々な機関からのバッジを統一して管理することで生涯学習履歴を構築することができます。また、ブロックチェーン技術を取り入れており、実質的に偽造・改ざんが不可能で、信頼性の高い証明書として海外はもちろん、ここ最近では国内でも導入する団体等が増えています。

Q2. オープンバッジを得受領するための申請は必要ですか？

A2. 学生ご自身での申請は不要です。事務局が授与対象者に対し、自動でオープンバッジ発行日に授与します。尚、オープンバッジ発行日は年間2回（春学期末の10月、秋学期末の3月）です。授与対象者はオープンバッジ受領後発行後、速やかに受領手続きを行ってください。また、オープンバッジは、大学が付与しているメールアドレス宛に配信されます。

注：2025年度より、オープンバッジ授与申請手続きが不要になりました。

Q3. どの科目がオープンバッジの対象になりますか？

A3. MDAPには 2つのプログラムがあります。具体的にはMDAP リテラシーレベルとMDAP 応用基礎レベルです。要件を充足すれば、リテラシーレベル・応用基礎レベルそれぞれ2つのオープンバッジの授与が可能です。要件の詳細は以下のQ&A4を参照ください。

Q4. オープンバッジを得るための要件はありますか。

A4. MDAP リテラシーレベルでは「データサイエンス入門AとB」の 2科目（4単位）を修得した場合に授与します。MDAP 応用基礎レベルでは「データサイエンス応用基礎AとB」の 2科目（4単位）を含め、「データサイエンス応用基礎C～F」のいずれか1科目（2単位）以上の 合計3科目（6単位）以上を修得した場合に授与します。

尚、応用基礎レベルは学部ごとに履修可能な科目が設定されています。詳細は所属している学部の履修要件を確認してください。更に、情報科学部は自学部開設科目で開講していますので、上記の要件とは異なります。詳細は[学部HP](#)等で確認してください。

その他、MDAPプログラムの履修には科目ごとに備えているべき望ましい能力（推奨）はありますが、順次性はありません。従いまして、リテラシーレベルの要件を充足していない場合でも、応用基礎レベルのオープンバッジを要件充足すれば、授与することが可能です。

Q5. 過年度の修得科目を含むことはできますか？

A5. 卒業するまでの期間に所定要件を充足出来れば、オープンバッジが授与されることとなりますので、過年度の修得科目を含むことができます。リテラシーレベルの場合「データサイエンス入門 A」と「データサイエンス入門 B」の両方を修得した時点でオープンバッジが授与されます。応用基礎レベルの場合、「データサイエンス応用基礎 A」と「データサイエンス応用基礎 B」の 2 科目と、「データサイエンス応用基礎 C」～「データサイエンス応用基礎 F」のうち 1 科目以上の合計 3 科目以上を修得した時点でオープンバッジが授与されます（情報科学部は別途要件参照）。

Q6 今後、履修を予定しています。単位修得前に事前にオープンバッジを得ることは可能ですか？

A6. リテラシーレベル・応用基礎レベルに定められている科目をすべて単位修得済みの場合のみオープンバッジを授与しますので、事前発行することはできません。

Q7. オープンバッジの発行に料金は必要ですか？

A7. 無料です。

Q8. オープンバッジはどのように利用できますか？

A8. 修得した知識等が可視化されることにより、就職活動時における自己 PR や、卒業後の社会人生活の中でも修得した知識に応じたキャリアアップなどへの証明などに利用できます。

詳細につきましては、「一般財団法人オープンバッジ・ネットワーク」のホームページでもご確認頂けます。

* 参考：一般財団法人オープンバッジ・ネットワークホームページ

<https://www.openbadge.or.jp/>

以上

メールアドレス追加方法

設定画面からメールアドレスを追加できます。



- ① [メールアドレス追加]ボタンをクリックし、追加したいメールアドレスを入力してください。
- ② 確認コードが登録したメールアドレス宛に送られます。確認コードを入力してください。



※ 認証コードの有効時間は 5 分です。時間案内のメールが送信されます。有効時間を過ぎてしまった場合は、認証コードを新規で生成し、メールで受け取ってください。

- ③ 認証コードの入力が完了し、認証済みのマークが表示されたらメールアドレスの追加は完了です。
大学登録のメールアドレス、追加したメールアドレスどちらからもオープンバッジを確認することができますようになります。

以上